

県民の皆さまへのメッセージ

- 県内の感染状況を示す指標のうち、医療のひっ迫度合いを示す病院のベッド占有率を最も重視しており、直近1週間を見ると、県の対応ステージの「特別警戒（赤）」の目安としている25%の水準を、昨日まで7日間続けて下回っています。
- また、新規感染者数も緩やかな減少傾向が続いており、直近1週間を見ると、前週と比べて約3割減少しています。
ワクチン接種が進んだこともあり、高齢者の感染者数も大幅に減少しています。
- こうした状況から、最も重視している病院のベッドの占有率も、当分の間は25%以下の水準で安定的に推移するものと見込んでいます。

<県の対応ステージ>

- そのため、本日、県の対応のステージを上から3番目の「警戒（オレンジ）」に一段階引き下げることとしました。
- これまで、県民・事業者の皆さまや、医療従事者の皆さまに、ご努力・ご協力いただきましたことを、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。
- ステージの引き下げに伴い、県民の皆さまにお願いしてる各種の行動制限も徐々に緩和していきたいと思えます。

<会食等の制限>

- これまで、「4人以下、2時間以内」といった具体的な人数・時間を示して一律に制限をお願いしていましたが、明日からは、人数については「可能な範囲で規模縮小」、時間については「可能な範囲で短縮」していただくよう、お願いを切り換えさせていただきます。
- ただし、会食中においても、会話が主となる時間帯では、極力マスクを着用していただく、いわゆる「マスク会食」を励行していただくよう、引き続きお願いします。
- 加えて、次の点についても、特に留意をお願いします。
- 第5波までと違い、若い世代を中心とした新規感染者数は引き続き多数に上っており、1日当たりの感染者数が150人前後の規模が続いている中で、対応のステージを引き下げることとしています。
- これは、オミクロン株の感染力が大変強いことの表れであり、第5波のデルタ株の流行の時と違い、収束までに時間がかかっており、今回のステージ引き下げは、感染自体の封じ込めのめどが立ったということではありません。
- むしろある程度の感染者の発生は、引き続き避けがたいけれども重症者の多発や医療のひっ迫に繋がるリスクは、かなり下がった点が特にポイントであると考えています。

○ 人数制限は、具体的な数値を示しませんが、マスク会食など基本的な感染防止対策はしっかり行っていただきたいと考えています。

ただし、現実には、マスク会食の徹底と言っても、例えば、多人数の20人、30人規模の会食を、お酒を伴って行うときに、マスク会食の徹底について、不安を持たれる方も少なくないと思います。

○ 多人数の会食では、仮に感染が発生すると、非常に大きなクラスターの発生ということにも繋がりかねないので、多人数の会食については、感染の拡大防止という必要性が比較的高いと思います。

また、結婚披露宴などの規模を縮小して行っていただくにしても、一生に1回の機会のため、極力感染者を出したくないという思いの強い方が多いと思います。

○ そのため、是非とも「感染を避けたい」、「感染の危険性を下げたい」必要性が高い場合においては、できるだけ参加者全員が検査していただいた上で、全員が陰性であることを確認して、安心して会食いただくように県として強くお勧めしたいと考えています。

県では、無料検査の枠組みを新年度も継続して、手続き等もサポートさせていただきますので、是非、無料検査をご活用ください。

<観光キャンペーンについて>

○ 観光事業の回復に向けた取り組みとして、今回のステージの引き下げに合わせ、まずは県民の皆さまの県内旅行を対象としたキャンペーンを明日から再開することとします。

感染防止との両立という観点から、「ワクチン検査パッケージ」を活用していただくことが条件となりますので、ご協力をお願いします。

- 現状の「ワクチン検査パッケージ」は、ワクチンの2回接種、検査による陰性の確認という方式で当面は行いますが、おそらく近日中に、ワクチンは3回接種、検査による陰性の確認と切り替わっていくのではないかと想定しています。

国の方針次第となりますが、いずれにしても感染防止との両立を図りながら観光需要の拡大を図っていきたいと考えています。

- また、事業者の方々には、ガイドラインに基づく感染防止対策を徹底していただいた上で、お客様をお迎えいただくようお願いします。

<基本的な感染防止対策の徹底について>

- 感染状況が改善してきましたので、徐々に社会経済活動の回復に軸足を移す局面となりますが、第5波までと違い、多数の新規感染者が毎日発生している状況の中での取り組みとなりますので、引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

- 特に、これからは年度替わりを迎え、県をまたぐ移動や普段会わない人との接触機会が増え、リバウンドが生じやすい条件がそろう時期となりますので、リバウンド防止に向けた十分な警戒が必要だと考えています。

- お願いしている内容は、マスクの着用、手洗い、3密の回避、換気の徹底といった基本的な感染防止対策です。

こうした対策を引き続き徹底いただき、徐々に社会経済活動を回復して日常を取り戻していくよう、県としても精一杯努力してまいりますので、県民の皆さまのご理解ご協力を心よりお願いを申し上げます。

令和4年3月24日

高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長

(知事) 濱田省司